

平成 21 年度佐賀県教育センター  
高校英語科講座学習指導案

日 時 平成 21 年 10 月 30 日 (金) 第 2 校時  
場 所 佐賀県立致遠館高等学校 社会科教室  
対 象 致遠館高等学校 1 年 1 組 40 名  
授業者 佐賀県教育センター所員 江口 修

1 単元名 Lesson 7 “Not So Long Ago”  
(CROWN English Series I 三省堂)

2 題材観

本題材はケンとスンミが「20 世紀を振り返って」という写真展を見学に行き、ホールの入口で写真展についての簡単な説明を聞くという場面設定になっている。彼らが最初に目にする 2 枚の写真（戦時中の長崎での写真・ベトナム戦争での少女の写真）は見る者の胸を打ち、戦争の悲惨さ、痛みや悲しみについて伝えている。生徒たちは、この課の中で写真にはそれを見る人々に何か大切なメッセージを伝える大きな力があること、戦争が 2 度と起こってはいけないことや、平和の大切さを学ぶことができる。

3 生徒観

真面目な生徒が多く、落ち着いた雰囲気の中で生徒たちは学習している。内容を理解する能力は高く、教科書を音読する際は元気に声を出して読むことができる。また、活動の際は、積極的に参加し、英語への関心・意欲は比較的高いようである。基本的な語彙や文法事項は定着しているが、まだ、それを活用して表現することは苦手としている生徒もいるようである。

4 指導観（研究授業のコンセプト）

ア 和訳せずに生徒が英語そのものに触れる時間が多い授業

平成 25 年度には高等学校においても新学習指導要領へ移行する。新学習指導要領の中には「英語に関する各科目については、その特質にかんがみ、生徒が英語に触れる機会を充実するとともに、授業を実際のコミュニケーションの場面とするために、授業は英語で行うことを基本とする。その際、生徒の理解の程度に応じた英語を用いるよう十分配慮するものとする。」と示されている。特に「授業は英語で行うことを基本とする。」という部分が公示以来の議論的となっている。「和訳をしないで本当に内容理解ができるのか」という不安は、まだ、我々英語教師の中には根強いところであるが、今回の研究授業では、内容に関する英問英答を生徒同士のペアワークで行うことで、生徒の英語の使用量を増やしつつ内容理解もできればと考えている。

イ 生徒の活動中心を中心とした授業

過去に自分が行ってきた指導を振り返ると、生徒にセンテンスごとに日本語に訳させ、教師はそ

の間違いを訂正するという形態の授業を多く行ってきた。そのような授業では、生徒は完全に受身の状態であり、生徒が発する英語は、本文を2, 3回程度読んだり、文法説明時の例文をいくらか声に出して読む程度である。また、リスニング量や生徒同士のインタラクションも限られたものになり、生徒が触れる英語の量は極めて少ないと言える。今回の研究授業では、できるだけ、教師の説明量を少なくし、生徒が英語を話したり、聞いたり、読んだり、書いたりする活動量を増やし生徒の英語運用能力を高めることができる授業が提案できればと考えている。

#### ウ 1パートに1.5時間かける授業

従来、高校における英語の授業では、1時間の授業で1つのパートを終えるのが平均的な進度であり“**One Part One Hour**”という言葉さえ存在する。しかし、この進度で単元を計画すると、内容や文法の理解が中心となり、言語事項を運用できるようにするための練習の時間が十分には確保できない。今回の研究授業では、1つのパートを1.5時間で行うように単元計画を設定することで、内容を理解するとともに、音読や表現活動まで十分にできる時間を確保して、生徒が学んだことを使えるようになる（英語運用能力を育成できる）ような授業が提案できればと考えている。

### 5 本課の主な目標

ア ペアで積極的に音読練習を行っている。[関心・意欲・態度]

イ 自分の考えを今までに学んだ事項を活用して表現することができる。[表現の能力]

ウ 本文の内容を正しく読み取ることができる。[理解の能力]

エ 仮定法過去, SVO<sub>1</sub>O<sub>2</sub> (O<sub>2</sub>=疑問詞節) 及び付帯状況を用いた文の意味・構造を理解し運用することができる。[知識・理解の能力][表現の能力]

### 6 指導計画

1時間目：導入, Part 1 (p108-109)

2時間目：Part 1 (p109) . . . . . (本時)

3時間目：Part 2 (p110-111)

4時間目：Part 2 (p110-111), Part 3 (p112-113)

5時間目：Part 3 (p112-113)

6時間目：Part 4 (p114-115)

7時間目：Part 4 (p114-115), Comprehension (p116)

8時間目：Grammar, Exercises (p117-119)

### 7 教具

CDプレイヤー, ワークシート

## 8 前時の目標

ア 仮定法過去を用いた文の意味・構造を理解し運用することができる。

## 9 前時の授業展開

学習活動	教師の指導・支援	評価等
教師の英語での語り掛けを聞き、質問された場合は簡単な英語で答える。 (Small Talk)(5)	簡単な疑問文で語り掛け、生徒とのインタラクションをとり、授業の雰囲気作りをする。	
20 世紀の歴史上の出来事や発明された物についてグループで出し合い、それを発表する。 (Brain Storming)(10)	生徒から出てきたものを板書して整理する。	
教師の話す内容を注意して聞く。 (Oral Introduction)(5)	生徒が理解できる語彙やスピードで Lesson 7 の概要を話し導入を行う。	
教師による新出語句や重要表現の説明を聞き、発音練習を行った後、ペアで日本語の意味を言ったり、日本語から英語に直したりの練習をする。 (New Words & Expressions)(10)	新出語句や重要表現の説明の後、生徒にリピートさせて発音練習を行う。ワークシートを用いてペアで日本語の意味を言ったり、日本語から英語に直したりの練習をさせる。時間を計り短時間で活動させる。	Work Sheet (No.1)
教科書を見ながらCDを聞き、音の確認をする。 (CD Listening)(2)	発音や音の強弱に注意して聞くように指導する。	
教師のモデルリーディングに続けて音読する。 (Chorus Reading)(3)	モデルリーディングを行うとともにどこが生徒にとって難しいか観察し、声が小さい所は数回繰り返し音読させる。	
教師による仮定法過去及び SVO <sub>1</sub> O <sub>2</sub> (O <sub>2</sub> = 疑問詞節) についての説明を聞くとともに、指示に従って、例文をリピートする。 (Grammar)(10)	例文を用いて仮定法過去及び SVO <sub>1</sub> O <sub>2</sub> (O <sub>2</sub> = 疑問詞節) について説明する。説明は日本語でできるだけシンプルに行う。	
仮定法過去を用いて、自分の身近なことを英語で書く。 (Composition)(5)	机間指導し、書けない生徒の支援を行う。また、数名の生徒を指名し発表させる。	【表現の能力】 【知識・理解】 仮定法過去を用いた文の意味・構造を理解し運用することができる。

10 本時の目標[研究授業]

- ア ペアで積極的に音読練習を行っている。
- イ 本文の内容を正しく読み取ることができる。
- ウ 自分の考えを今までに学んだ事項を活用して表現することができる。

11 本時の授業展開

学習活動	教師のはたらきかけ	評価等
ペアで前時に学習した新出語句や重要表現を練習する。  (Review)(5)	新出語句や重要表現をペアで楽しく、日本語から英語に直させたり、日本語の意味を言わせたりする。時間を計り短時間で活動させる。	Work Sheet (No.1)
教科書を見ながらCDを聞き、音の確認をする。  (CD Listening)(2)	発音や音の強弱に注意して聞くように指導する。	
教師のモデルリーディングに続けて音読する。  (Chorus Reading) (3)	モデルリーディングを行うとともにどこが生徒にとって難しいか観察し、声が小さい所は数回繰り返し音読させる。	
課題として渡されていたワークシートを用いてペアで英問英答を行う。答える生徒はワークシートを見ずに教科書を見て答える。  (Comprehension)(15)	生徒同士の英問英答の後で、生徒を指名し解答を答えさせる。生徒同士の英問英答の際は、本当のコミュニケーション場面に近づくように、できるだけ相手の顔を見て質問したり答えたりするように指導する。	【理解の能力】 本文の内容を正しく読み取ることができる。  Work Sheet(No.2)
ワークシートを用い音読練習を行う。 ・ペア音読 ・Read & Look up  (Reading Aloud Practice)(10)	活動のやり方を説明した後は机間指導をする。	【関心・意欲・態度】 ペアで積極的に音読練習を行っている。  Work Sheet (No.3)
黒板に貼られた写真を見て、思ったことをワークシートに英語で表現する。合図でワークシートを次の人に渡す。受け取ったワークシートに書いてある内容を読み、それに対して感想や意見を書く。  (Composition/Chain Letter)(15)	時間を1ラウンド3分と設定し英語で表現させる。3人のグループでワークシートを交換させる。英単語が思い出せない場合は日本語を混ぜてもよいことを伝える。最後に自分の意見に対して友人がどのようなことを書いているか読ませ、真似してみたい表現やなるほどと感じる意見にアンダーラインを引かせる。	【表現の能力】 自分の考えを今までに学んだ事項を活用して表現することができる。  Work Sheet (No.4)

## Lesson7 Part1

## 新出表現トレーニング

No.	New words & Expressions	Japanese translation	EJ	JE	EJ	JE
1	introduction	(名)				
2	welcome to ~					
3	look back at ~					
4	an age of ~					
5	progress	(名)				
6	comfortable	(形)				
7	achieve	(動)				
8	equality	(名)				
9	seem to ~					
10	close to ~					
11	millions of ~					
12	lose one's life ~					
13	go through ~					

Lesson 7 (Part1)

Questions & Answers

1 What is the title of the exhibition (they went)?

2 What have they collected there?

3 What will the photos show us?

4 What kind of age was the twentieth century?

5 Did people become richer and more comfortable in the twentieth century?

6 What did they achieve in the twentieth century?

7 What kind of dream did people have?

8 What kind of age was the twentieth century as well as it was the age of great progress.

9 How many people lost their lives?

10 What will the photos there show us?

11 What will the photos also give you?

## Chain Letter

Look at the photograph on the blackboard. This is one of the photographs that the guide would like to show you.

The photograph was taken in 1945. What are the children doing? Where are they standing? Why are they there?

Please write your idea and feeling freely.

Name( )



Read what your classmate has written. And write what you think about it. Imagine that you are discussing with your classmate.

Name( )



Read two compositions above. Then write what you want to tell them. Imagine that you are discussing with your classmates.

Name( )